

# 川上村の巨樹



きょじゆこぼくちんじゆちゆうさ

## 巨樹古木珍樹調査にあたって

川上村の巨樹古木は数百年にわたって豊かな自然環境の中で生育し、その間、人間と共生してきました。それ故、巨樹古木はその地域の自然との共生なしには生きてゆけません。自然を無視しては生存しえません。

巨樹古木を見るとき、私は畏敬の念を抱き、また元気をもらいます。それらには神が宿ると信じています。少なくとも巨樹古木がもつ歴史やシンボリックな意味を広く伝えていくことの必要性があります。このような思いから、今回調査をしました。村史等でも紹介されていますが、かつての調査からみると、すでに無くなっている木もかなりあります。また、新しく発見された木もあり、今後10年に一度は見直し、これら貴重な巨樹たちの保存に努めると共に、次世代へ引き継ぎたいと思います。

村内の地域で巨樹古木珍樹が見つかりましたら、森と水の源流館へご連絡いただければ幸いです。ご協力よろしくお願ひ申し上げます。

平成21年10月

森と水の源流館 館長 辻谷 達雄

### 調査対象

- ① 胸高きょうこう（1.2m）で周囲3m以上のもの  
ただし、スギ・ヒノキについては4m以上のもの
- ② 象徴的なもの
- ③ 学術上貴重なもの

### 調査方法

周囲しゅうい 胸高きょうこう（1.2m）の幹周りを測定  
樹高じゅこう 目測

# 川上村

森と水の源流館



## 目次

|     |       |    |
|-----|-------|----|
| 東川  | ..... | 1  |
| 西河  | ..... | 3  |
| 寺尾  | ..... | 5  |
| 高原  | ..... | 6  |
| 井戸  | ..... | 7  |
| 武木  | ..... | 8  |
| 井光  | ..... | 8  |
| 下多古 | ..... | 10 |
| 粉尾  | ..... | 11 |
| 中奥  | ..... | 12 |
| 瀬戸  | ..... | 13 |
| 神之谷 | ..... | 15 |
| 柏木  | ..... | 19 |
| 上谷  | ..... | 20 |
| 伯母谷 | ..... | 22 |

1

うのかわ  
東川

## 鳥川神社 (からすがわじんじゃ)

スギ



県くずおおたき なかいぐち道262号国栖大滝線の中井口バス停より吉野川を渡って左に曲がると中井という集落の入口にある鳥川神社に至る。道路より急勾配の石段を少し上ると、石造りの大きな鳥居があり、本殿の裏山には樹齢300年を越すスギの巨樹が数本立っている。そのうちの一本は、根本から数m上で二股に分かれている。境内から一目で分かる巨樹である。

- ① 周囲：6.85m 樹高：45.0m (株立)
- ② 周囲：4.50m 樹高：45.0m

2

うのかわ  
東川

## 運川寺 (うんせんじ)

タラヨウ



からすがわじんじゃ

鳥川神社のすぐ横、小さな谷を挟んで運川寺がある。寺の入り口に植えられている珍しい木がタラヨウである。この木は庭や寺院によく植えられている常緑広葉樹で、葉は大きく、表面は光沢がある。葉に文字が書ける変わった木である。



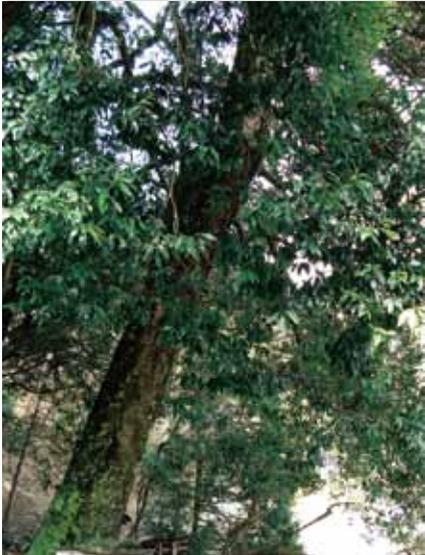
周囲：2.98m 樹高：10.0m

3

うのかわ  
東川

## 安場天神 (やすばてんじん)

## アラカシ



県くずおおたき道262号国栖大滝線の柳瀬やなせバス停より車で5分ほど上っていくと安場やすばという集落があり、車内から一段と高くそびえて見えるムクノキがある。その木を目当てに少し歩くと、安場天神が祭られている。鳥居の脇にアラカシがあるが、残念ながら上部が弱っている。

周囲：3.05m 樹高：15.5m

4

うのかわ  
東川

## 安場天神 (やすばてんじん)

## ムクノキ



安場天神に目印となるムクノキが2本ある。樹齢や歴史は定かではない。ムクノキは昔、天秤棒に使っていたと言われていた。

① 周囲：5.13m 樹高：22.0m

② 周囲：5.07m 樹高：22.0m

5

うのがわ  
東川

## 安場天神 (やすばてんじん)

カゴノキ



**安**場天神の本殿の真上にカゴノキがある。巨樹ではないが、珍しい木である。成長すると樹皮が小判状に剥がれて鹿子模様になるため、この名が付けられた。



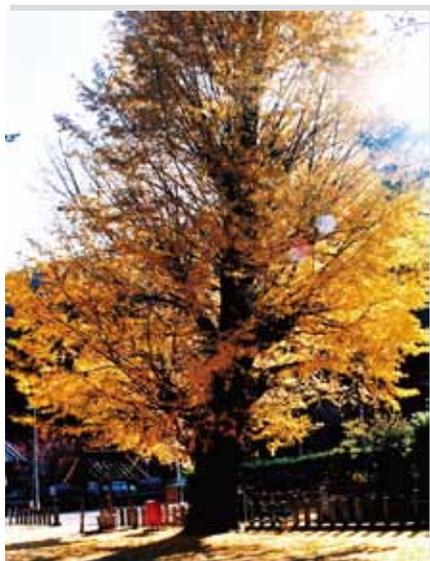
周囲：2.40m 樹高：12.0m

6

にしがわ  
西河

## 十二社神社 (じゅうにしやじんじや)

イチョウ



**イ**チョウは中国原産の落葉高木で、その実は銀杏として食用にされている。日本には平安時代後期から鎌倉時代頃に渡来したと考えられており、社寺の境内や街路樹として多く植えられている。村内には幹回り4mを超えるイチョウが3本知られているが、これは村内最大のもので、国道169号線に面した西河十二社神社の境内にある。夜にはライトアップもされる。

周囲：4.90m 樹高：25.0m

7

にしかわ  
西河

## 十二社神社 (じゅうにしゃじんじや)

## イヌマキ



イチョウと並んで立っている。イヌマキは暖地に自生する常緑針葉樹であるが、これは植栽されたものと思われる。一般に「マキ」と呼ばれており、村内では数少ない珍しい大木である。花は5月から6月頃に咲き、秋には実が熟す。実の赤いところを食べると甘い香りが広がる。

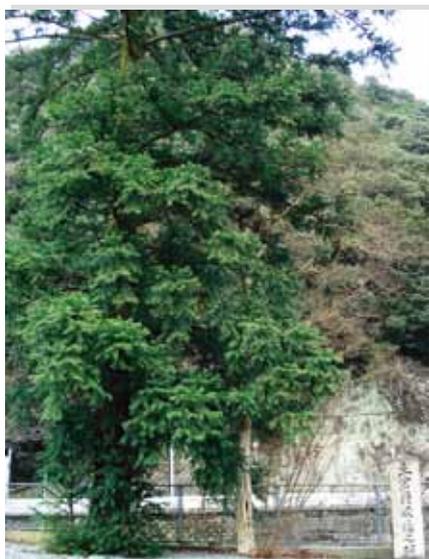
周囲：2.70m 樹高：10.0m

8

にしかわ  
西河

## 白倉館 (しらくらかん)

## コウヨウザン



原産は中国中南部地方です。土倉庄三郎翁の子龍二郎が台湾から持ち帰ったと伝えられ貴重な珍樹として平成19年村文化財「天然記念」に指定されました。樹高24.5m胸高周226cmで、樹齢約100年(指定時)と推定されます。

中国では「杉木」台湾では「福州杉」とも呼ばれているスギ科コウヨウザン属の常緑高木で、樹皮は日本のスギに似て、葉は鎌形で先が鋭く尖り、球果は卵状球形の大変珍しい樹木です。中国では、建築や家具に多く使われ重要材の一つと言われています。

(川上村教育委員会設置看板より)

周囲：2.30m 樹高：24.5m

9

てらお  
寺尾

## 十二社神社 (じゅうにしゃじんじゃ)

スギ



国道169号線沿いの本殿の上にそびえる立派なスギの古木である。



雌花



雄花

周囲：5.80m 樹高：50.0m

10

てらお  
寺尾

## 十二社神社 (じゅうにしゃじんじゃ)

ケヤキ



ケヤキは川岸や山の中の谷などに生育しているが、寺院や神社の境内にもよく植えられている。村内には幹周り4m以上のケヤキが数本あるが、これは真っ直ぐに伸び、国道169号線より眺める樹形は見事である。



周囲：4.50m 樹高：30.0m



タブノキは暖地の海岸線に自生する常緑高木であるが、海岸線から遠く離れた川上村でも数ヶ所で自生が見られる。大滝ダム建設により水没した丹生川上神社上社の旧境内地にも見られた。

周囲：3.30m 樹高：12.0m



高原集落の一番高い場所にある福源寺の庭にある。村内で2番目に太いヤマザクラだが、残念なことに上部が弱ってきている。福源寺の庭には他にエドヒガンが植えられている。また、ウラジロガシ林が近くにある。



花と葉が同時に開く

周囲：3.40m 樹高：12.0m



国道169号線の湯盛温泉杉の湯バス停より林道高原洞川線に登っていくと高原集落に至る。その中程から木地ヶ森方面へ下りていくと、高原川にアマゴの釣り場がある。そこから高原川を渡って作業道を車で約10分程度上がり、分岐を右方向へさらに5分ほど行くと終点の広場に至る。車を降りてヒノキ林の中を約100m下ると、樹齢200年くらいのスギ・ヒノキの古木が立っている。その下方にヒノキアスナロが35本ほど群生している。周囲2m前後で、樹齢は周囲のスギ・ヒノキと同じくらいと推察される。

周囲：1.50 - 2.15m  
樹高：30.0m



ツバキには何千という品種があるが、自生しているもののほとんどがヤブツバキである。ツバキで巨樹と呼ばれる基準は幹周り1.5m以上のもので、村内で基準をみだしているのはこの一本のみである。全国的にも珍しい木である。

周囲：1.68m 樹高：4.5m

15

たけぎ  
武木

## 十二社神社 (じゅうにしゃじんじゃ)

スギ



おおたき  
大 滝ダムによって付け替えられた国道169号  
たけぎくち  
線の武木口バス停より対岸の山の中腹に見える  
のが武木集落である。集落の上手に数本のスギ  
の巨樹によって1段高く見えるのが武木十二社  
しょうりんじ  
神社の社叢である。また、近くには青林寺があ  
る。

- ① 周囲：8.82m 樹高：45.0m (株立)
- ② 周囲：5.00m 樹高：47.5m
- ③ 周囲：4.60m 樹高：46.0m
- ④ 周囲：4.18m 樹高：46.0m

16

いかり  
井光

## 井光神社 (いかりじんじゃ)

スギ



たけぎくち  
国 道169号線の武木口バス停より吉野川を  
いかりがわ  
渡って右折し、村道を井光川に沿って車で15分  
あまり上ると、井光集落に入る。古事記に出てく  
る神武天皇東征の神話からその名がついたと  
される歴史がある。その入口付近の井光神社に  
ある。吉野杉は川上村には広く植樹されている  
ので自生かどうかは不明だが、かなりの巨樹で  
ある。

周囲：5.60m 樹高：33.0m

17

いかり  
井光

## 井光神社 (いかりじんじゃ)

## トチノキ



井光神社の裏山に自生のトチノキ等多くの巨樹がある。このトチノキは毎年多くの実を落とし、昔から村人の椀餅づくりに親しまれてきた。



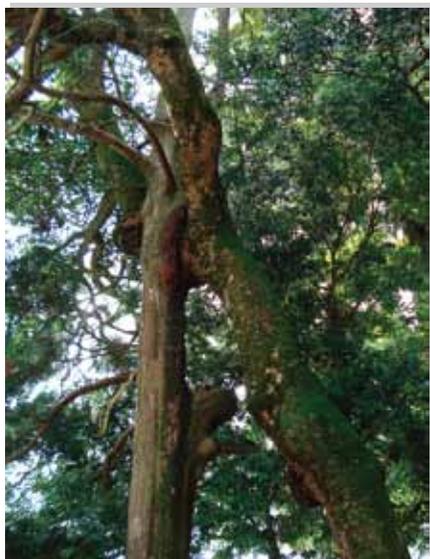
周囲：4.20m 樹高：26.0m

18

いかり  
井光

## 井光神社 (いかりじんじゃ)

## スギとタブノキ



写真のおり珍しい様である。井光神社の社叢にあって、樹齢は80年くらいと推定される。真っ直ぐたっているスギの地上6mくらいの所に、タブノキが斜めに、まるでスギの幹を貫通しているように見える。若木の時代にスギにタブノキが接触し、成長していく間にスギの幹がタブノキを巻き込んだものと思われる。まさしく自然のなせる造形である。



**国**道169号線の下多古バス停より、下多古川にそって林道がある。林道をさかのぼっていくと下多古集落がある。半世紀前までは小学校もあったが、伊勢湾台風で大きな被害に遭い、その後過疎化が進んだ現在では住民のほとんどが高齢者である。集落を通り抜けたあたりに、村有林への入口がある。日本最古の人工林で、樹齢250～400年のスギ・ヒノキ林が今も「歴史の証人」として保存されている。平成17年、村は人工林・水源地の森を含む村有林約1,100haについて、「緑の循環」認証会議 (SGEC) の森林認証を取得した。測定値は林内最大のスギのもの。

周囲：5.41m 樹高：55.0m



**村**有林からさらに下多古川を渡って上っていくと鳥居があり、宗像神社と記されている。鳥居をくぐって岩山を少し上ると、非常に足場の悪いところに本殿が建てられている。その真下を下多古川が流れている。急斜面に立っている立派なコウヤマキを数本調査した。ちなみに、村の天然記念物に指定されている。さらに林道を進むと琵琶の滝への入口に至る。

- ① 周囲：2.20m 樹高：30.0m
- ② 周囲：2.05m 樹高：34.0m
- ③ 周囲：2.04m 樹高：28.0m



**国**道169号線の白川渡しらかわどバス停より吉野川を渡り、中奥川に沿って徒歩約15分、粉尾十二社神社なかくがわに着く。集落より少し離れた場所で、スギ・ヒノキ林の中にある。道路に面しているので参拝するには便利の良い神社である。境内に一際目立って高くそびえて見えるスギの巨樹がある。

① 周囲：5.03m 樹高：40.0m

② 周囲：4.78m 樹高：30.0m



**粉**尾十二社神社の裏の社叢は、奈良県の天然記念物に指定されており、その中の1つであるウラジロガシも村内では数少ない巨樹である。



周囲：4.06m 樹高：20.0m

23

そぎお  
粉尾

## 十二社神社 (じゅうにしやじんじや)

カゴノキ



**粉**尾十二社神社の社務所とトイレの間に立っているカゴノキである。幹の肌の特徴があるためすぐに目につく。8月に開花し、実は翌年の7月頃に赤く成熟する。

周囲：2.40m 樹高：16.0m

24

なかおく  
中奥

## 来迎寺 (らいこうじ)

ケヤキ



**国**道169号線の<sup>しらかわど</sup>白川渡バス停より吉野川を渡り、<sup>なかおくがわ</sup>中奥川に沿って進む。<sup>そぎお</sup>粉尾を通り抜け、さらに上流へ車で10分あまり走ると、中奥集落の入口に着く。そこから分岐している林道を左の方に上っていくと集落の中程に至る。林道の終点に来迎寺という、今は無住職の古い寺がある。庫裏の下にケヤキがあり、集落を見守るように立っている。歴史の古さを感じさせるケヤキである。

周囲：4.58m 樹高：25.0m



なかおくがわ  
中奥川に沿って上っていくと、粉尾、中奥、瀬戸と3つの集落が点在している。昔からこの地域を中奥谷と呼んできた。この最奥の集落が瀬戸で、白川渡バス停から約12kmある。今から30年ほど前には小学校があったが、現在はほとんど人が住んでいない。集落からさらに2kmあまり上流へ行った所に、川に砂防堰堤があり、林道側にミズナラが立っている。そこから左手の山道を15分あまり登ると大塔宮神社が木立の中に建っている。周囲にたくさんの巨樹がある中にこの木もある。ツガは村内のあちこちで生育しているマツ科の植物である。川上村では昔からトガと呼んでいる。用途は建築材で、ツガの支柱ともなると高価である。

周囲：3.04m 樹高：30.0m



大塔宮神社の本殿より下方30mくらいの山中が針葉樹と広葉樹の混交林で、その周辺は人工林になっている。モミは村内の各所でも多く見られる。自然林の構成樹でもあり、低地から標高1,300mあたりまで分布している。用途はたくさんあるが、昔は棺といえばモミと決まっていた。材は芯まで白いきれいなものが取れる。現在はクリスマスツリーで名前が知られている。

- ① 周囲：4.08m 樹高：23.0m
- ② 周囲：4.01m 樹高：30.0m
- ③ 周囲：3.07m 樹高：23.0m



大塔宮神社は昔から「オトサン（大塔さん）」と呼ばれ、親しまれてきた。かつて、人が住んでいたと思われ、石垣の積んである平らな場所がいくつも見られる。境内にはスギの巨樹がたくさんそびえ立っている。

- ① 周囲：4.78m 樹高：45.0m
- ② 周囲：4.60m 樹高：45.0m
- ③ 周囲：4.20m 樹高：45.0m



ブナは温帯の落葉広葉樹の代表的な樹種である。標高800-1,000mぐらいの奥地に群生し、発達している。大塔さんのような里山で、しかも単木で生育している巨樹は珍しい。

- 周囲：2.69m 樹高：32.0m



広葉樹の代表的樹種で、コナラと並んで用途の広い木である。大塔さんの参道の近くにある。ミズナラの実(ドングリ)は山の動物たちにとっては貴重な食べ物である。



周囲：3.00m 樹高：18.0m



神之谷集落の中程に金剛寺がある。金剛寺えんのぎょうじやは役行者の開基といわれている。また、後南朝ごなんちょうの歴史に深く関わる寺で、長祿元年(1547年)に殺害された尊秀王たかひでおう(自天王じてんのう)にまつわる歴史があり、現在も当時の郷土の子孫によって朝拝あさらい式が行われている。昔は吉野川を渡って下から歩いてしたが、現在は車で庫裏まで行ける。その裏山にウラジロガシがある。葉の裏が白いのでこの名前が付いた。村内でもたくさんあるが、大きいものは数少ない。

① 周囲：3.44m 樹高：30.0m

② 周囲：3.13m 樹高：30.0m

31

こうのたに  
神之谷

## 金剛寺 (こんごうじ)

## ケヤキ



**金** 剛寺の釣鐘堂の前にあるものが最も大きく、奈良の巨樹にも数えられている。高台にあるため、永年の風雪に耐えきれず破損が激しく、内部に大きな空洞ができています。この他にも大きなケヤキが数本ある。

- ① 周囲：6.50m 樹高：30.0m
- ② 周囲：4.29m 樹高：30.0m
- ③ 周囲：4.24m 樹高：30.0m
- ④ 周囲：4.07m 樹高：33.0m

32

こうのたに  
神之谷

## 金剛寺 (こんごうじ)

## カゴノキ



**白** じてんのう 天王が身につけられていた刀や鎧などを祀った宝物殿があり、その裏にカゴノキが立っている。村内では大きなカゴノキは数少ない。

周囲：2.34m 樹高：18.0m



じてんのう  
 自<sup>ただよしおう</sup>天王と忠義王のお墓があり、その上方にトチノキがある。周辺は広葉樹林となっている。トチノキは水分の多い川辺に多く生育している植物であるのに、このような場所にあるのは珍しい。先人たちが飢饉に備えて植えたものと考えられる。

周囲：2.93m 樹高：18.0m



神<sup>こんごうじ</sup>之谷集落は、吉野川の右岸に位置しており、金剛寺をはさんで、上の集落モドロキ(辰木)と下の集落マイバ(舞場)に分かれている。国道169号線の北和田バス停より吉野川を渡って右折し、坂道を上っていく林道は一本道で迷うことはない。北和田集落の上、旧川上東小学校を真下に見て中腹を走り、金剛寺の上を通り、モドロキの峠(ヒボノ)より神之谷川へ降りていく。川を渡り、車で10分あまり走ると、対岸に清谷神社がある。本殿の右側にあるスギが最も大きい。

- ① 周囲：6.32m 樹高：50.0m
- ② 周囲：4.70m 樹高：48.0m
- ③ 周囲：4.54m 樹高：48.0m

35

こうのたに  
神之谷

## 清谷神社 (きよたにじんじや)

## ケヤキ



**清**谷神社の裏に自天王じてんのうの弟、忠義王ただよしおうの行宮跡があり、村の史跡になっている。参道から川に下りた近くにケヤキがあり、川面へ斜めにそびえている。

周囲：3.18m 樹高：22.0m

36

こうのたに  
神之谷

## 三之公 (さんのこう)

## ヒノキ



**林**道三之公線の終点、山の神の左手にカクシかくし平ひら (行宮跡)、馬うまの鞍くらみね峰へと至る登山道を約40分登ると明神滝みょうじんたきがある。滝の上の一際大きい、かつてはしめ縄がかけてあった神木である。



周囲：2.80m 樹高：20.0m

37

 ごうのたに  
 神之谷

## 三之公 (さんのごう)

## ブナ



ごなんちよう  
 後南朝の史跡、  
 たかよしおう  
 尊義王の行宮跡があり、さら  
 に150mほど上ったところに墓がある。そこにブ  
 ナの巨樹がそびえている。



紀伊半島のブナは葉が小さいのが特徴

周囲：3.00m 樹高：12.0m

38

 かしわ市  
 柏木

## 公民館

## イチョウ



柏木集落の公民館が建っている平地にある。  
 今から約100年前には小学校があった場所でも  
 ある。樹高のわりに四方に枝が伸びていないの  
 は、かつて近くに保育所が建っていたのと、周  
 囲の民家に葉が飛び散るとのことで数回枝を切  
 り落としたので、樹形が悪くなった。根元から  
 4mくらいの所から乳柱が垂れている。



周囲：4.22m 樹高：22.0m

39

こうだに  
上谷

## 大泉寺 (だいせんじ)

## ビャクシン (イブキ)



国道169号線の北和田バス停より2km上多古川に沿って林道を行くと、上谷川との分岐に至る。左に曲がり上谷川に沿って2kmほど上ると、上谷集落の入口にある久久能智神社という変わった名前の神社に至り、そのすぐそばの大泉寺にビャクシンという珍しい木がある。村の人はシンパクと呼んでいる木で、盆栽などに植えられている。海岸の近くや高い崖などに生育する木で、寺の庭にあるのは珍しい。昔、誰かが山から持ち出し植えたものと思われる。おそらく村では唯一のビャクシンの巨樹であろう。

胸高直径：3.00m 樹高：13.0m

40

こうだに  
上谷

## 大泉寺 (だいせんじ)

## ヤマザクラ



ビャクシンの近くにあるヤマザクラは珍しく大きいもので、1mあまり上から二股に分かれて幹が2本になっている。

周囲：4.05m 樹高：16.0m

41

てうだに  
上谷

## 大泉寺 (だいせんじ)

## イロハモミジ



ヤマザクラと並んでイロハモミジの巨樹がある。  
秋には両方の紅葉が楽しめる。



紅葉した葉

周囲：2.29m 樹高：12.0m

42

てうだに  
上谷

## 久久能智神社 (くくのちじんじゃ)

## スギ



久々能智神社の鳥居をくぐって参道を30mほど行くと本殿に着く。その中に立っている一本杉の巨樹である。

周囲：4.47m 樹高：50.0m



川上村の一番東、上北山村との村境に近い集落が伯母谷である。かつて、東熊野街道<sup>ひがしくまのかいどう</sup>を往来する人で賑わい、小学校もあったが、現在住んでいる人は少ない。集落の一番高いところに法昌寺と、近くには伯母谷十二社神社<sup>おぼだにしゅうにしゃじんじや</sup>がある。そこに大きなイチョウの木がある。一部枝を落としてあるので、姿はあまりよくない。

周囲：4.05m 樹高：18.0m



昔<sup>ひがしくまのかいどう</sup>の東熊野街道のすぐ上に大きなトチノキがある。この木は人家の近くにあり、個人が所有している。近くには後南朝に緑の橘将監<sup>ごなんちよう</sup>の墓や、倒幕運動を行った天誅組<sup>てんちゆうぐみ</sup>の人が匿われたと伝えられる天誅窟<sup>てんちゆうくつ</sup>がある。



花

周囲：5.00m 樹高：20.0m

# 川上村の巨樹一覽

| 見出 | 大字  | 場所     | 樹種         | 幹周 (m)    | 樹高 (m) | 頁  |
|----|-----|--------|------------|-----------|--------|----|
| 1  | 東川  | 烏川神社   | スギ①(株立)    | 6.85      | 45.0   | 1  |
| 1  | 東川  | 烏川神社   | スギ②        | 4.50      | 45.0   | 1  |
| 2  | 東川  | 蓮川寺    | タラヨウ       | 2.98      | 10.0   | 1  |
| 3  | 東川  | 安場天神   | アラカシ       | 3.05      | 15.5   | 2  |
| 4  | 東川  | 安場天神   | ムクノキ①      | 5.13      | 22.0   | 2  |
| 4  | 東川  | 安場天神   | ムクノキ②      | 5.07      | 22.0   | 2  |
| 5  | 東川  | 安場天神   | カゴノキ       | 2.40      | 12.0   | 3  |
| 6  | 西河  | 十二社神社  | イチョウ       | 4.90      | 25.0   | 3  |
| 7  | 西河  | 十二社神社  | イヌマキ       | 2.70      | 10.0   | 4  |
| 8  | 西河  | 白倉館    | コウヨウザン     | 2.30      | 24.5   | 4  |
| 9  | 寺尾  | 十二社神社  | スギ         | 5.80      | 50.0   | 5  |
| 10 | 寺尾  | 十二社神社  | ケヤキ        | 4.50      | 30.0   | 5  |
| 11 | 高原  | 十二社神社  | タブノキ       | 3.30      | 12.0   | 6  |
| 12 | 高原  | 福源寺    | ヤマザクラ      | 3.40      | 12.0   | 6  |
| 13 | 高原  | アスカベ尾  | ヒノキアスナロ林   | 1.50-2.15 | 30.0   | 7  |
| 14 | 井戸  | 個人所有   | ヤブツバキ      | 1.68      | 4.5    | 7  |
| 15 | 武木  | 十二社神社  | スギ①(株立)    | 8.82      | 45.0   | 8  |
| 15 | 武木  | 十二社神社  | スギ②        | 5.00      | 47.5   | 8  |
| 15 | 武木  | 十二社神社  | スギ③        | 4.60      | 46.0   | 8  |
| 15 | 武木  | 十二社神社  | スギ④        | 4.18      | 46.0   | 8  |
| 16 | 井光  | 井光神社   | スギ         | 5.60      | 33.0   | 8  |
| 17 | 井光  | 井光神社   | トチノキ       | 4.20      | 26.0   | 9  |
| 18 | 井光  | 井光神社   | スギとタブノキ    |           |        | 9  |
| 19 | 下多古 | 村有林    | スギ         | 5.41      | 55.0   | 10 |
| 20 | 下多古 | 宗像神社   | コウヤマキ①     | 2.20      | 30.0   | 10 |
| 20 | 下多古 | 宗像神社   | コウヤマキ②     | 2.05      | 34.0   | 10 |
| 20 | 下多古 | 宗像神社   | コウヤマキ③     | 2.04      | 28.0   | 10 |
| 21 | 粉尾  | 十二社神社  | スギ①        | 5.03      | 30.0   | 11 |
| 21 | 粉尾  | 十二社神社  | スギ②        | 4.78      | 40.0   | 11 |
| 22 | 粉尾  | 十二社神社  | ウラジロガシ     | 4.60      | 20.0   | 11 |
| 23 | 粉尾  | 十二社神社  | カゴノキ       | 2.40      | 16.0   | 12 |
| 24 | 中興  | 来迎寺    | ケヤキ        | 4.58      | 25.0   | 12 |
| 25 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | ツガ         | 3.04      | 30.0   | 13 |
| 26 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | モミ①        | 4.08      | 23.0   | 13 |
| 26 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | モミ②        | 4.01      | 30.0   | 13 |
| 26 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | モミ③        | 3.07      | 23.0   | 13 |
| 27 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | スギ①        | 4.78      | 45.0   | 14 |
| 27 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | スギ②        | 4.60      | 45.0   | 14 |
| 27 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | スギ③        | 4.20      | 45.0   | 14 |
| 28 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | ブナ         | 2.69      | 32.0   | 14 |
| 29 | 瀬戸  | 大塔宮神社  | ミズナラ       | 3.00      | 18.0   | 15 |
| 30 | 神之谷 | 金剛寺    | ウラジロガシ①    | 3.44      | 30.0   | 15 |
| 30 | 神之谷 | 金剛寺    | ウラジロガシ②    | 3.13      | 30.0   | 15 |
| 31 | 神之谷 | 金剛寺    | ケヤキ①       | 6.50      | 30.0   | 16 |
| 31 | 神之谷 | 金剛寺    | ケヤキ②       | 4.29      | 30.0   | 16 |
| 31 | 神之谷 | 金剛寺    | ケヤキ③       | 4.24      | 30.0   | 16 |
| 31 | 神之谷 | 金剛寺    | ケヤキ④       | 4.07      | 33.0   | 16 |
| 32 | 神之谷 | 金剛寺    | カゴノキ       | 2.34      | 18.0   | 16 |
| 33 | 神之谷 | 金剛寺    | トチノキ       | 2.93      | 18.0   | 17 |
| 34 | 神之谷 | 清谷神社   | スギ①        | 6.32      | 50.0   | 17 |
| 34 | 神之谷 | 清谷神社   | スギ②        | 4.70      | 48.0   | 17 |
| 34 | 神之谷 | 清谷神社   | スギ③        | 4.54      | 48.0   | 17 |
| 35 | 神之谷 | 清谷神社   | ケヤキ        | 3.18      | 22.0   | 18 |
| 36 | 神之谷 | 三之公    | ヒノキ        | 2.80      | 20.0   | 18 |
| 37 | 神之谷 | 三之公    | ブナ         | 3.00      | 12.0   | 19 |
| 38 | 柏木  | 柏木公民館  | イチョウ       | 4.22      | 22.0   | 19 |
| 39 | 上谷  | 大泉寺    | ビャクシン(イブキ) | 3.00      | 13.0   | 20 |
| 40 | 上谷  | 大泉寺    | ヤマザクラ      | 4.05      | 16.0   | 20 |
| 41 | 上谷  | 大泉寺    | イロハモミジ     | 2.29      | 12.0   | 21 |
| 42 | 上谷  | 久久能智神社 | スギ         | 4.47      | 50.0   | 21 |
| 43 | 伯母谷 | 法昌寺    | イチョウ       | 4.05      | 18.0   | 22 |
| 44 | 伯母谷 | 個人所有   | トチノキ       | 5.00      | 20.0   | 22 |

# 主な樹種別比較

| 見出            | 大字  | 場所         | 幹周 (m) | 樹高 (m) | 頁  |
|---------------|-----|------------|--------|--------|----|
| <b>イチヨウ</b>   |     |            |        |        |    |
| 6             | 西河  | 十二社神社      | 4.90   | 25.0   | 3  |
| 38            | 柏木  | 柏木公民館      | 4.22   | 22.0   | 19 |
| 43            | 伯母谷 | 法昌寺        | 4.05   | 18.0   | 22 |
| <b>スギ</b>     |     |            |        |        |    |
| 15            | 武木  | 十二社神社 (株立) | 8.82   | 45.0   | 8  |
| 1             | 東川  | 烏川神社 (株立)  | 6.85   | 45.0   | 1  |
| 34            | 神之谷 | 清谷神社       | 6.32   | 50.0   | 17 |
| 9             | 寺尾  | 十二社神社      | 5.80   | 50.0   | 5  |
| 16            | 井光  | 井光神社       | 5.60   | 33.0   | 8  |
| <b>ブナ</b>     |     |            |        |        |    |
| 37            | 神之谷 | 三之公        | 3.00   | 12.0   | 19 |
| 28            | 瀬戸  | 大塔宮神社      | 2.69   | 32.0   | 14 |
| <b>ウラジロガシ</b> |     |            |        |        |    |
| 22            | 粉尾  | 十二社神社      | 4.60   | 20.0   | 11 |
| 30            | 神之谷 | 金剛寺        | 3.44   | 30.0   | 15 |
| <b>ケヤキ</b>    |     |            |        |        |    |
| 31            | 神之谷 | 金剛寺        | 6.50   | 30.0   | 16 |
| 24            | 中奥  | 来迎寺        | 4.58   | 25.0   | 12 |
| 10            | 寺尾  | 十二社神社      | 4.50   | 30.0   | 5  |
| <b>カゴノキ</b>   |     |            |        |        |    |
| 23            | 粉尾  | 十二社神社      | 2.40   | 16.0   | 12 |
| 5             | 東川  | 安場天神       | 2.40   | 12.0   | 3  |
| 32            | 神之谷 | 金剛寺        | 2.34   | 18.0   | 16 |
| <b>ヤマザクラ</b>  |     |            |        |        |    |
| 40            | 上谷  | 大泉寺        | 4.05   | 16.0   | 20 |
| 12            | 高原  | 福源寺        | 3.40   | 12.0   | 6  |
| <b>トチノキ</b>   |     |            |        |        |    |
| 44            | 伯母谷 | 個人所有       | 5.00   | 20.0   | 22 |
| 17            | 井光  | 井光神社       | 4.20   | 26.0   | 9  |
| 33            | 神之谷 | 金剛寺        | 2.93   | 18.0   | 17 |

## [参考文献]

『川上村史 通史編』川上村史編纂委員会編 1989 川上村教育委員会

## [協力機関・協力者一覧] (敬称略・順不同)

川上村の巨樹・古木・珍樹を守る会 川上村写真クラブ猿俣 横田岳人 井上英昭 泉谷 勝  
川上村 川上村教育委員会 源流人会 その他多くの方々にご協力いただきました。



2009年10月31日発行

編集・発行 財団法人吉野川紀の川源流物語

森と水の源流館

〒639-3553

奈良県吉野郡川上村宮の平

TEL 0746-52-0888

印刷 花松印刷株式会社

ISBN 978-4-9904043-1-4